



# 上野小だより

上野村立上野小学校  
学校通信 第2号(担当:梯)  
令和6年5月2日発行

## マリーゴールド学習が始まりました ～マリーゴールド種まき集会～

4月30日(火)、6年生を中心に、今年のマリーゴールド学習が始まりました。1985年の日航機墜落事故の翌年から上野小学校では、マリーゴールドの花を育て始めました。代々受け継がれてきたこの活動は、今年で38回目になります。班長からこの活動の意味や大切さが下級生へ伝えられ、班ごとに種が丁寧に蒔かれていきました。この後7月19日の



引渡し式まで、マリーゴールドの花は、学校で子供達によって大切に育てられていきます。

【玄関に貼られた各班の活動計画には、次のような言葉が見られました】

自分達が遺族の方の気持ちになって、遺族の方たちが見て少しでも気持ちを軽くできるような花を育てる。

心を込めて水やり、草取りを行い、心のぬくもりを感じるようにマリーゴールドを育てる。

亡くなった方々や遺族の方を少しでも元気づけられるようなマリーゴールドを育てる。

始まって間もない今年の活動ですが、子供達へ代々受け継がれている思いを感じます。

## 上野クラブ、産業情報センターへ相談に行く



新年度になり、新たなメンバーでのクラブ活動が始まりました。4月22日の第1回クラブ活動では、上野クラブのメンバー5人が、今年度のクラブの活動内容について産業情報センターへ相談に行ってきました。自分たちがチャレンジしてみたい内容を手帳にたくさん書き出し、その内容を絞り込み、実現に向けた道筋をセンターの方と話し合っていました。実際に多くの企画を考えて実現



してきている方と話し合うことで、村の誰に相談するとよいのか、どのようにすればより楽しい活動にできるのかなど、多くの気づきを得ていたようです。実際の仕事に関わる方の力を借りながら、自分達の思いを自分達で実現していく過程にも学びと楽しさがたくさんありそうです。今後の展開が楽しみです。

## 最初に職員へ伝えたこと

前号では、「始業式で子供達へ話したこと」を書きました。今回は、最初の職員会議で私から職員へ話したことをお伝えします。右の文章は、私から職員へ出している通信からの抜粋です。

教育に対する動きを見聞きしていると、今までの教育の良さは残しつつ、以前よりも一人一人が大切にされる教育に重きが置かれてきていることを感じます。「そろえる教育から伸ばす教育へ」という感じです。その子が持っている良さや可能性が十分に発揮されるためには、授業や子供との関わり方などに何を加えていけばよいのか、日々職員で考え、話し合っています。

### Challenge~やればできる~

児童会スローガンとして、子供達の間に浸透している言葉です。安心して失敗できる空気感づくり、「失敗」「できない」「時間がかかる」「間違える」は悪いことでもダメなことでもないという意識付け。「できない」は「できてうれしい」へ変えていけるんだという実感。「失敗を楽しみながら修正して学んでいく」といった感じで進めていきたいです。enjoy making mistakesです。 大人もChallenge~やればできる~

### 自分から 自分で考え、自分で決め、自分から行動する

子供達が、今・未来を豊かに生きていくために、自分で考え、自分で決め、自分から行動できる力を伸ばしたい。勉強でも運動でも遊びでも。「やらされる」から「やりたい」へ。できる自分を味わわせたい。「Challenge」とセットで育てていきたいです。

### Learning by Doing BetterからBestへ

どのアイデアや取り組みが、望んでいる結果に結びついていくのか、前もって確かめておく方法はありません。考えてみて、よし!と思ったら試してみる。やりながら学ぶ。その時々に出合う問題に対して、みんなで修正を考え加えながらBestな状態をめざしていきたいです。発想と対応の柔軟性。試し、より良く変えていくことを楽しむゆとり。

### 判断は「子供にとって良いものか」

私たちの仕事は、「こうすればこうなる」、「これをしてあげれば大丈夫」といったものではないので、困ったことも迷うこともあって当然。そんな時こそ判断はシンプルに「子供にとって良いものか」で判断。みんなの学校、職員全員の子供達です。悩み迷いは声に出してみんなで一緒に考えていきましょう。いろいろあっても勝負は3月です。

### 一人一人の児童生徒が自分のよさや可能性を認識する~

学習指導要領前文にも令和の日本型学校教育~(中教審答申)にも示されている言葉。「個別最適な学び」などの研修を通して実現していきます。学校力の見せ所。

### 持続可能であること

満足感のある仕事をするためには、まずは健康。そして、考える時間や試す時間、新しいことを学び自分を高めていく時間など、自分の中に良いものを入れていく「自分のための時間」が必要です。自分のための年休取得も意識していきましょう。

日	曜	5月の主な予定	16	木	希望者面談② 花まる学習会 読書の日
1	水		17	金	希望者面談③ カウンセラー来校日
2	木	職員遠足下見のため集団下校 12:20 読書の日	18	土	高反教室
3	金	憲法記念日	19	日	
4	土	みどりの日	20	月	委員会活動 胸部X線(1年) 歯科検診
5	日	こどもの日	21	火	
6	月	振替休日	22	水	尿検査②
7	火		23	木	読書の日
8	水	グラウンドゴルフスタート	24	金	さつまいも苗植え
9	木	読書の日	25	土	
10	金	授業参観、学級懇談会	26	日	
11	土		27	月	クラブ活動
12	日		28	火	
13	月	集団下校 15:00 二種混合(6年) 日本脳炎予防接種(4年) 内科検診	29	水	フォレストリースクール チャレンジデー
14	火		30	木	読書の日
15	水	希望者面談① 家読の日	31	金	全校遠足